

リゾート会員権 下落傾向 鮮明に 4月、平均7.6%安

注 サービス価格

リゾート会員権価格の下落傾向が鮮明になってきている。仲介大手のe会員権(横浜市)がまとめた会員権価格の動向によると、4月の値上がり物件数は14件と3月に比べ7件減った。値下がり物件

数は48件で前月比9件増えた。

平均取引価格は前年同月比で13万円(7.6%)安い158万円。一部高額物件の売買があったため前月比では4万円高だった。ただ前年比では総じて弱基調が続いている。同社は取引対象として市場に出回る物件のうち約200件を調査対象としている。

東日本大震災の直後は売買の手控えムードが強かったが、施設の利用者が多い大型連休を前に4月の取引件数は増加した。低価格帯の取引が活発で100万円以下の取引が68%を占めた。